



### お知らせ

6月に、当社のホームページをリニューアル致しました。製品情報とIR関連のページを充実させました。株価もリアルタイムでご覧いただけます。国内外関係会社のホームページも当社ホームページからリンク可能とし、全関係会社のホームページをご覧いただけます。

自動車部品以外の事業を行っている関係会社についても、内容をわかりやすく、お客様のお問い合わせ等に対しましてもタイムリーに対応できる仕組みと致しました。

## Kinugawa Rubber Industrial Co., Ltd.

〒263-0005 千葉県稲毛区長沼町330番地  
TEL: 043-259-3111 (代表) FAX: 043-259-3380  
URL : <http://www.kinugawa-rubber.co.jp/>


スピード・変革・チャレンジ

志 ぬ か わ

私達のいまを

お届けします

第72期 第2四半期 株主通信  
2010年4月1日～2010年9月30日

 鬼怒川ゴム工業株式会社

## 株主のみなさまへ

当社「株主通信」の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

従来、当社では、株主のみなさまへ、中間期には「中間報告書」を、期末には株主総会添付資料として「報告書」をお送りさせて頂いておりました。このたびこれらの内容を全面的に見直し、業績のご説明はもとより、当社グループの取り組んでいる諸活動の内容や本社および国内外各拠点でのトピックスなどをタイムリーにお伝えし、株主のみなさまと当社とのコミュニケーションの向上を図るため、「株主通信」として刷新することと致しました。まだまだ不十分で行き届き内容ではございますが、株主のみなさまからのご意見・ご指導を頂きながら内容を充実させていきたいと考えております。

今後とも株主のみなさまにとって有用な情報をこの通信でお伝えしてまいりたいと考えております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。



代表取締役社長執行役員

関山定男

### 環境への取組み

当社は、『きれいな環境 残そう子供達に』をスローガンに、環境保全活動を当社の全ての活動に適用していきます。具体的には、環境にやさしい製品を製造し提供することにより、自動車産業を通して社会に貢献して行くことを理念としております。

この大きな柱として当社は業界内ではいち早くゴムの樹脂化(高機能エラストマー材への転換)を進め、その技術力向上に努めております。

従来品に比較し、製造工程でのCO<sub>2</sub>削減(省エネで製造可)、製品の軽量化(低比重化)、廃棄ロスの低減(不良の低減)、リサイクル率の向上(再生利用)、作業環境の改善が進み、製品を自動車メーカーに提供することにより車

体の軽量化(燃費向上=CO<sub>2</sub>の削減)、リサイクル率の向上、がより大きな効果として期待できます。

- **地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>の総排出量**については、2009年実績で基準年の1990年比で49%減と大きな効果となっており、さらなる排出削減に向けエネルギーを効率よく使い、着実に排出削減に繋がるようにエネルギー原単位の向上活動に全社を挙げて取り組んでおります。
- **廃棄物の低減**については、事業場から出る廃棄物総発生量と最終処分量の低減を目標に活動を展開しており、国内の主な生産会社では既にゼロエミッションを達成しており、更に環境にやさしい目標として100%リサイクルを目指しグローバルの活動を展開しております。

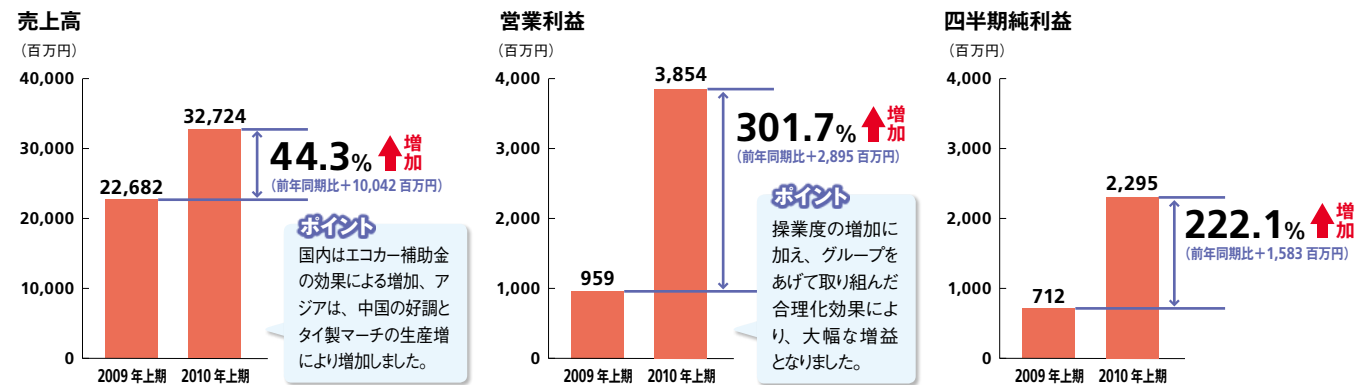
### 連結業績の概要

当上期のわが国経済は、景気対策などによる個人消費は活発だったものの、円高を背景とする米国や中国向けなどの輸出の鈍化もあり、景気は停滞感を強めてまいりました。

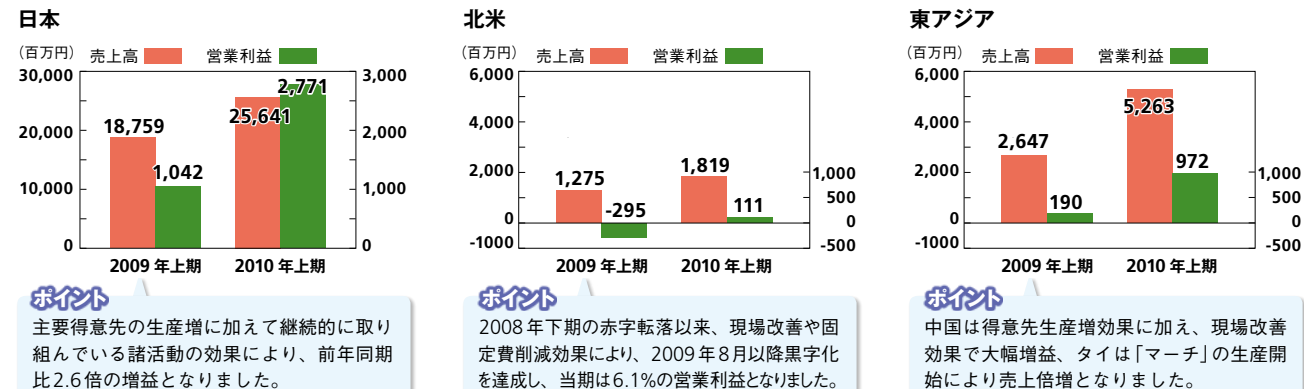
当社グループの主要得意先の自動車生産は、国内は政府の補助

金打ちきり前の駆け込み需要などにより、前年同期比で約1割の増加となりました。また、海外は中国が前年同期比で2割の増加となったほか、北米・欧州も約2割の増加となり、グローバルでは約2割の増加となりました。

#### ● 連結損益計算書 (2010年4月1日~2010年9月30日)



### 所在地別状況

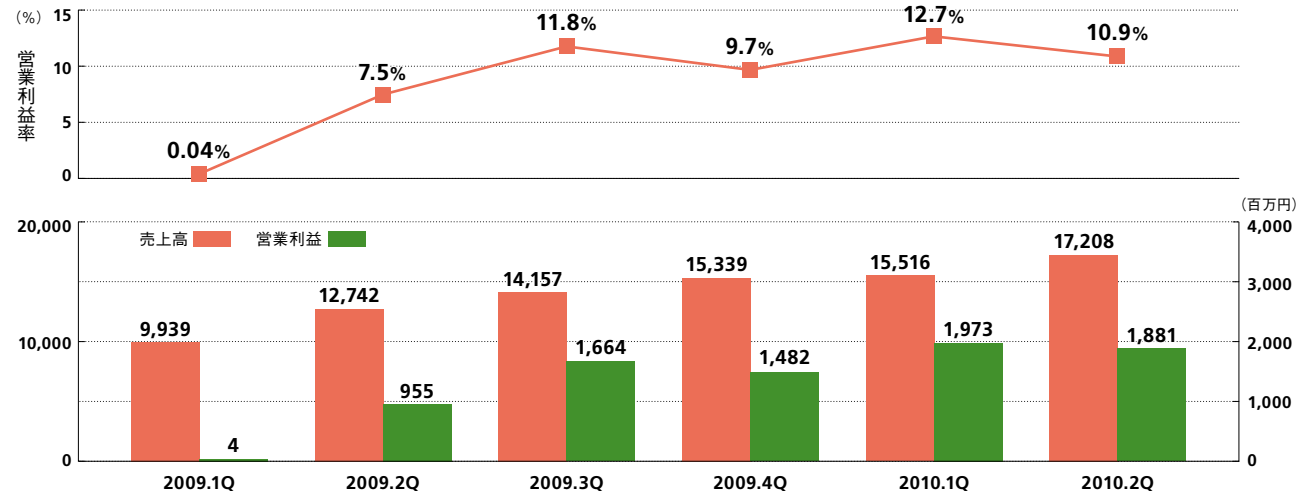


四半期業績の推移

当第2四半期の売上高は172億8百万円(前年同期比35.0%増)となりました。一昨年同期であるリーマンショック前の2008年第2四半期の95%程度まで回復してまいりました。

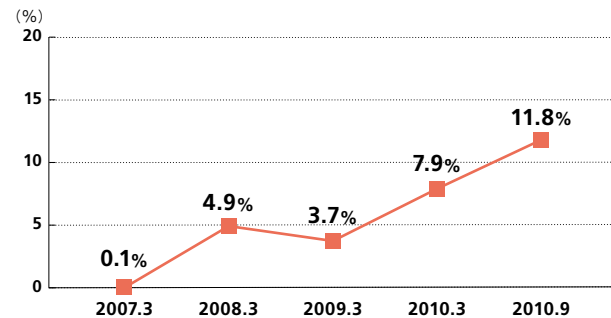
一方、営業利益は、グループをあげて取り組んでまいりました「モノ

造り力改善・強化」による変動費の改善や総固定費の削減効果などにより、18億8千1百万円(前年同期比97.0増)となり、営業利益率でも、前年同期は7.5%、当第2四半期は10.9%となりました。

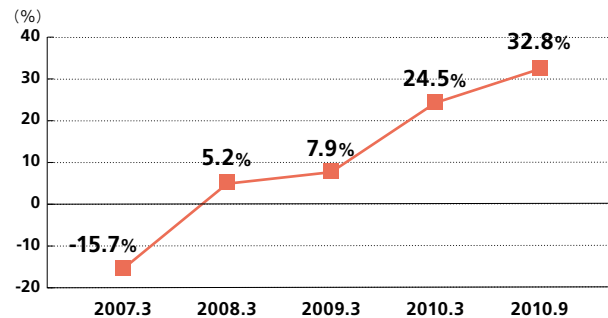


主要経営指標の推移

● 営業利益率



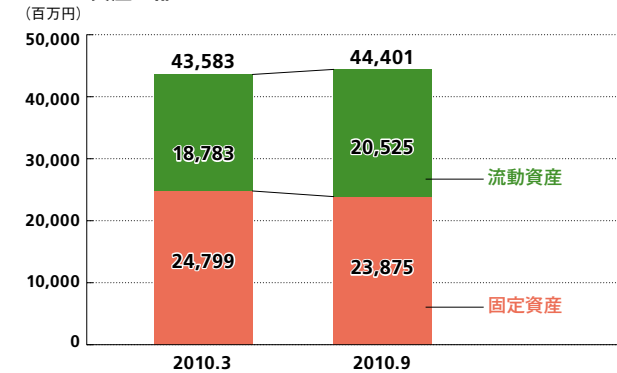
● ROE (株主資本利益率)



連結財務諸表

● 連結貸借対照表

資産の部



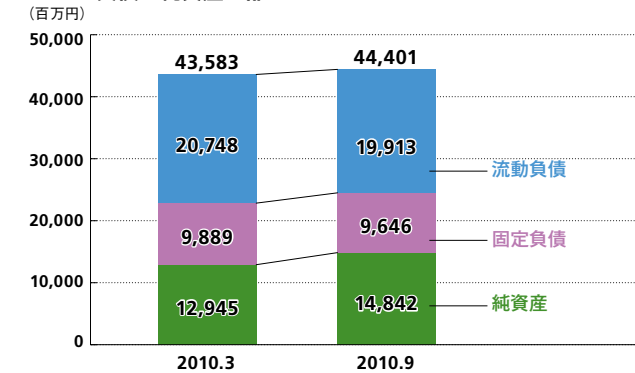
ポイント

[総資産]

流動資産 売上高増加に伴う売掛債権や棚卸資産の増加によるものです。

固定資産 設備投資の抑制などにより減少しました。

負債・純資産の部



ポイント

[負債・純資産]

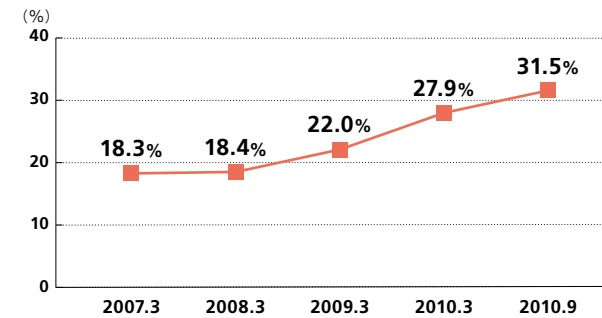
流動負債 短期借入金の返済などにより減少しました。

固定負債 長期借入金の返済などにより減少しました。

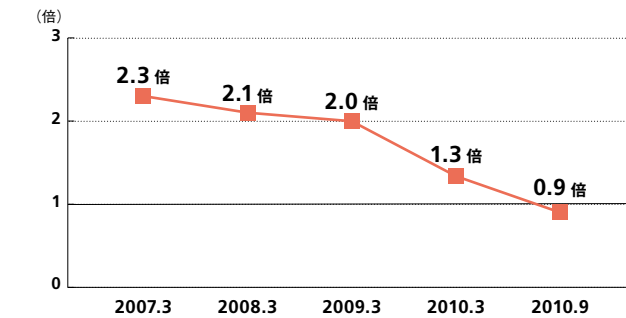
純資産 利益剰余金の増加などによるものです。

主要経営指標の推移

● 自己資本比率



● DER



## トピックス

### 仏ルノー社の役員に当社のモノ造り改善活動をプレゼン

2010年3月、ルノー・日産共同購買会社「ルノー・ニッサン・パーチェシング・オーガニゼーション(RNPO)」の招請により、パリのルノー本社において当社社長の関山が、ルノー社の役員他に「モノ造り改善活動」のプレゼンを行いました。これは日産自動車殿との協働活動(THANKS活動)の成果と当社独自の改善活動が評価されたものです。

### 中国 大連に金型開発センターを設立

2010年春、中国大連市に、金型開発センター「鬼怒川(大連) 模具開発中心有限公司」を設立致しました。これは、今後も拡大する中国の各生産拠点で使用する金型の設計・製造の現地化と金型設計CADデータのグループでの共有化によるグローバル同一品質の製品提供に資することを目的としたものであります。



### メキシコに新会社(製造拠点)を設立

2010年夏、北米の新拠点として、メキシコに新会社「キヌガワメキシコ」を設立致しました。これは、2011年初の「メキシコ日産自動車」でのグローバルカーの生産開始に対応するため、得意先カーメーカー隣接地に生産拠点を設け、QDCを満足する部品を供給するためであります。



### 「Nissan Global Supplier Award - イノベーション賞」を受賞

2010年7月に開催された日産自動車グループサプライヤー総会(日翔会)で、当社は、「Nissan Global Supplier Award - イノベーション賞」を受賞致しました。これは、日産自動車殿との協働活動である「THANKS活動」で、“モノ造り力強化による生産性向上”の成果をあげ、09年度の日産自動車殿への商品・技術分野に貢献したことを評価されたものであります。

今回の受賞を糧に、今後も更に改善・改革を進めてまいりたいと考えております。



左) 日産自動車 志賀 COO

### 当社グループは以下のような改善活動を継続推進中であります。

- モノ造り力の改善・強化(現場力向上活動)
  - ①日産自動車殿との協働コスト削減活動の推進
  - ②全拠点統一の「KPI(Key Performance Indicator)」管理による拠点間ベンチマーク活動
- グローバルNP活動(調達コスト削減)の推進
- 固定費の削減
- グローバル拡販活動の推進
- キャッシュフローの改善(現預金・棚卸資産等の削減)と借入金の削減

## 会社概要

2010年9月30日現在

名称	鬼怒川ゴム工業株式会社 Kinugawa Rubber Industrial Co., Ltd.
証券コード	5196
本社所在地	千葉県千葉市稲毛区長沼町330番地 TEL: 043-259-3111
設立年月日	1939年10月1日
資本金	5,654百万円
主要な事業内容	自動車用ゴム及び合成樹脂製品の製造・販売
従業員数(連結)	4,051名(546名の契約社員を含んでおります。)
営業所	大阪営業所 大阪府吹田市南金田2-3-26ファースト21 803号 TEL: 06-6155-4599 (2010年11月1日に名古屋から移転致しました。)

## 役員体制

役職名	氏名
代表取締役社長執行役員	せきやま さだお 関山 定男
取締役常務執行役員	みおたに あつし 三尾谷 淳
取締役常務執行役員	よだ のりお 依田 憲雄
監査役(常勤)	わたなべ まさのり 渡辺 正憲
監査役(非常勤)	しまだ よしたか 島田 吉隆
監査役(非常勤)	おおき あきら 大木 宣
監査役(非常勤)	いまい のぶき 今井 信行

## アンケートのお願い

当社では、株主のみならず頂いたご意見を真摯に受け止め、今後の活動に活かしてまいりたいと考えております。お手数ですが、下記の5つの質問にご回答頂き、同封のハガキにてご返信頂ければ幸いです。

- Q1 この「株主通信」の中で、どの項目が特に興味を持たれましたか。
- Q2 どのようなきっかけで当社株式をご購入されましたか。
- Q3 当社の株式について、今後のお考えをお聞かせ下さい。
- Q4 今後、どのような情報を当社に期待されますか。
- Q5 当社のホームページについてのご感想、ご要望をお聞かせ下さい。

アンケートにご協力お願い致します。

## 【個人情報の取り扱いについて】

アンケートハガキにご記入いただいた個人情報は、アンケート集計、弊社に関するお知らせの範囲内で利用する事とし、その他の目的は一切利用致しません。また、個人情報の第三者への提供・開示致しません。

## ●お問い合わせ窓口

鬼怒川ゴム工業株式会社 管理部  
電話：043-259-3111(代表)  
E-mail: kinugawa-ir@kinugawa-rubber.co.jp

### 海外拠点

鬼怒川 (大連)

天津星光

福州福光  
福州帝都

TEPRO.Inc.

中光ゴム (台湾)

キヌガワメキシコ

鬼怒川 (広州)

CPRゴム  
キヌガワタイランド

雅希馬商貿

### 国内拠点

**生産委託会社**  
 キヌガワ郡山  
 キヌガワ防振部品  
 キヌガワ大分  
 キヌガワプレーキ部品

**業務提携**  
 東洋ゴム工業  
 ハッチンソン (フランス)

**国内関係会社**  
 佐藤ゴム化学工業 (千葉県成田市)  
 ナリタ合成 (千葉県成田市)  
 帝都ゴム (埼玉県入間市)  
 ケイジー物流 (千葉県千葉市)  
 キヌテック (千葉県千葉市)  
 エシージー化成 (山口県周南市)  
 八洲ゴム工業 (埼玉県越谷市)  
 根本精機 (千葉県千葉市)

中京地区サテライト工場

大阪営業所

(株) キヌガワ郡山

(株) キヌガワ防振部品  
(株) キヌガワプレーキ部品

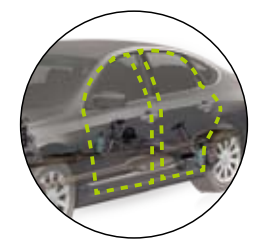
(株) キヌガワ大分

大分営業所

鬼怒川ゴム工業 (株) 本社

### 製品のご紹介

#### 自動車部品

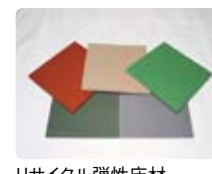


#### 非自動車

##### [ 建設機械 ]



##### [ 建築資材 ]



株式の状況

2010年9月30日現在

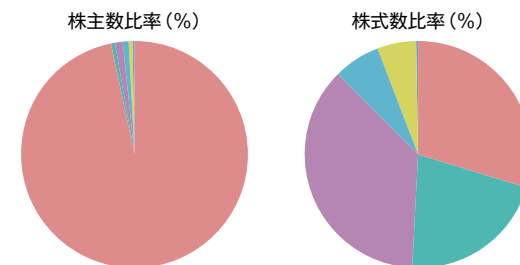
発行可能株式総数 160,000,000株  
 発行済株式総数 67,299,522株  
 株主数 7,508名

大株主

No	株主名	所有株数	比率
1	日産自動車株式会社	13,627,024	20.30
2	東洋ゴム工業株式会社	8,000,000	11.92
3	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,992,000	2.97
4	日本生命保険相互会社	1,793,400	2.67
5	株式会社みずほコーポレート銀行	1,336,964	1.99
6	日本証券金融株式会社	1,306,000	1.95
7	バンク オブ NY GCM クライアント アカウント PRD ISG	1,215,098	1.81
8	株式会社損害保険ジャパン	867,000	1.29
9	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	839,000	1.25
10	株式会社りそな銀行	815,000	1.21

所有者別分布状況・所有株数別分布状況

所有者区分	株主数比率(%)	株式数比率(%)
個人・その他	96.80	29.93
金融機関	0.50	21.09
その他国内法人	1.24	36.49
外国人	0.84	6.79
証券会社	0.61	5.45
自己名義株式	0.01	0.25



	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	2010.3	2011.3(予)
当期純利益(百万円)	316	-1,397	490	729	2,980	4,300
1株当り当期純利益(円)	4.71	-20.80	7.30	10.86	44.40	64.05
1株当り配当金(円)	3	0	3	3	4	4

株式のご案内(株主メモ)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金交付 株主確定日	3月31日 ※なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
単元株式数	1,000株
定時株主総会	6月下旬
定時株主総会における 権利行使株主確定日	3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取り扱い		<ul style="list-style-type: none"> <li>みずほ信託銀行株式会社 全国各支店</li> <li>みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店</li> </ul>
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。
公告方法	電子公告の方法により行う <a href="http://www.kinugawa-rubber.co.jp">http://www.kinugawa-rubber.co.jp</a>	